

坂戸市の教育が目指すもの

学び合い交流する人づくりのまち
～自ら道を切り拓き、社会で自立する「生きる力」を育む～

令和7年度 坂戸市立桜中学校

坂戸市教育委員会基本方針

子どもの学びと成長の支援 ○子ども一人一人を大切にする教育
○「学び」を重視する教育 ○学校・家庭・地域が連携・協働する教

学校経営の基本方針 「桜中に来て良かった、桜中で学べて良かったと思われる学校づくりを推進する。」

めざす学校像

- 生徒にとって将来を生き抜くために、必要な力を育成する学校
 - ・生徒一人一人を大切にし、学習することが楽しい学校
 - ・心和む温かな人間関係を感じられる学校
 - ・安全・安心で規律ある学校
 - ・さわやかな挨拶が交わされる学校
 - ・生徒が主体的に学校行事に取り組む学校
 - ・望ましい部活動が展開される学校
 - ・自分の生き方を考え、将来像を創り出す学校
 - ・生徒の「良さ」を語る学校
 - ・保護者・地域の人が子供を通わせたい、通わせて良かったと思える学校
 - ・教職員が勤めて良かったと思う学校



校訓 自主・浄刺

学校教育目標

自ら学び心豊かでたくましい生徒の育成



めざす生徒像

- 自ら学ぶ生徒
 - ・主体的に学び、進んで学習する生徒
 - ・物事の取組を通して、自らを成長させる生徒
- 心豊かな生徒
 - ・豊かな人間性と社会性と身に付けた生徒
 - ・礼儀正しく、挨拶がしっかりできる生徒
- たくましい生徒
 - ・心身ともに健全な生徒
 - ・体力の向上に進んで取り組む生徒



めざす教師像

- 子供が好きで、常に子供とともにいる教師
 - ・豊かな人間性を備え、明るく、心身ともに健康な教師
 - ・広い視野をもち、謙虚に学び続ける教師
 - ・実践的指導力をもつ教師
 - ・厳しく指導するときこそ、生徒に愛情が伝わる指導ができる教師
 - ・組織の一員として、使命感のある教師
 - ・教育公務員としての自覚のもと、生徒・保護者・地域から信頼される教師



本年度の重点

1 生徒も教師も学び合う学校づくりの推進

- ①主体的・対話的で深い学びの授業の推進
- ②朝鑑賞の推進
- ③学びづくりの校内研修会の実施

2 不登校生徒の減少・いじめの防止（生徒指導・教育相談）

「日常的な指導を充実させ、未然防止、早期発見、早期対応を徹底する。」

- ①「他人を認め、自分を認める」を学級経営の基本とする。
- ②生徒指導部会、教育相談部会を中心として、よりきめ細やかな情報提供や多角的な指導方法の工夫を図る。
- ③教育相談週間の実施。
- ④hyper-QU やアセスなどを活用することで、生徒の学校適応感を知り、その後の支援に役立たせる。
- ⑤毎学期に「いじめに関するアンケート」の記載内容から聞き取りを実施し、その後の指導に生かす。
- ⑥非行防止教室の実施
- ⑦「ネットトラブル注意報」を活用した安全なインターネット利用の推進

3 特別支援教育の充実

- ①生徒一人一人を大切にする教育の推進
- ②特別な教育的支援を要する生徒を学校全体で育てるという共通認識
- ③全ての生徒が落ち着いて過ごせる教室環境の整備
- ④一人一人を大切にし、所属感を高める学級経営
- ⑤全ての生徒が「わかる」「できる」を実感できる授業の推進

4 ICT を活用した「教育活動」の推進

- ①授業における効果的なICT機器の活用
- ②主体的・対話的で深い学びを実現するICT機器の活用
- ③教材提示や授業の工夫等による授業改善
- ④デジタル教科書の積極的な活用
- ⑤校内研修による新しい活用方法の周知

5 働き方改革の一層の推進

- ①毎週水曜日を部活動なしの日に設定する。
- ②ICTの効果的な活用

